

折に触れ 四字熟語

NO.51 『初秋涼夕』 しよしゅう (の) りょうせき

< 意味 > 初秋の涼しい夜のこと。月が美しく、風のさわやかな秋の夜の形容。

出典：「南史」なんし ちよげんかいでん 褚彦回伝

注意：「夕」を「ゆう」と読み誤らない。

表現：初秋涼夕を楽しむ。

一言：秋シリーズ その1

朝晩、秋を感じさせる涼しい風が吹くようになりました。

参照文献：三省堂「四字熟語辞典」